

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月10日

上場会社名 株式会社 メイコー
 コード番号 6787 URL <http://www.meiko-elec.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 名屋 佑一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理本部長 (氏名) 石渡 仁
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日 配当支払開始予定日 未定
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 0467-76-6001

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	59,144	31.2	1,351	—	3,345	—	803	—
25年3月期第3四半期	45,090	△6.6	△190	—	△864	—	△2,288	—

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 5,211百万円 (—%) 25年3月期第3四半期 △1,323百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	42.04	—
25年3月期第3四半期	△121.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	126,184	45,922	36.4
25年3月期	102,045	36,726	36.0

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 45,922百万円 25年3月期 36,726百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	5.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
 平成26年3月期の期末配当予想額については、現時点において未定であります

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,000	30.1	3,000	—	2,800	—	1,400	—	67.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	25,843,320 株	25年3月期	19,403,320 株
26年3月期3Q	629,244 株	25年3月期	629,244 株
26年3月期3Q	19,101,931 株	25年3月期3Q	18,774,076 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・平成26年3月期の連結業績予想に記載の1株当たり当期純利益は、平成25年12月18日を払込期日とする公募による新株式発行6,440,000株及び平成26年1月16日を払込期日とする第三者割当による新株式発行960,000株を含めて算出しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては、堅調な民間需要や住宅投資、雇用の回復等を背景に緩やかな回復基調が続いたほか、欧州においても各国における景況感の改善や金融緩和策の効果により、雇用環境の厳しさが続く中でも個人消費の緩やかな回復傾向が見られ、危機的状況が落ち着きつつあります。また中国を中心とするアジア各国においても、米国の回復や欧州の景気減速の歯止めによる輸出増加と底堅い内需等に支えられ、景気の持ち直しが見られました。

一方、我が国経済においては、政府や日銀の主導による経済・金融政策により株価の上昇や消費マインドの改善による個人消費の増加、雇用の改善など、景気の底入れによる回復基調が続きました。

当社グループの主要な取引先である自動車業界では、世界的に好調な自動車需要と中国における日本車需要の持ち直しを背景に、売上が堅調に拡大しております。またエレクトロニクス業界では、海外スマートフォン・タブレットメーカーの生産規模拡大により基板の需要が増加いたしました。

このような環境のもと当社グループにおいては、好調な車載関連及び海外のスマートフォン・タブレット関連を中心に新規顧客の獲得と既存顧客からの受注の拡大に努めた結果、各主力工場における生産規模が拡大し売上也増加いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、591億4千4百万円（前年同期比31.2%増）と前年同期に比べ140億5千3百万円の増収となりました。また、損益面は、営業利益が13億5千1百万円（前年同期は営業損失1億9千万円）、経常利益が33億4千5百万円（前年同期は経常損失8億6千4百万円）、四半期純利益が8億3百万円（前年同期は四半期純損失22億8千8百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の総資産は1,261億8千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ241億3千8百万円増加しました。流動資産において、現金及び預金が64億2千4百万円増加、受取手形及び売掛金が61億8千3百万円増加、商品及び製品が14億9千6百万円増加、固定資産において、有形固定資産が79億5千6百万円増加が主な要因であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債は802億6千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ149億4千2百万円増加しました。流動負債において、支払手形及び買掛金が20億1百万円増加、短期借入金が14億4千8百万円増加、固定負債において、長期借入金が74億2千6百万円増加が主な要因であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産は459億2千2百万円となり、前連結会計年度末に比べ91億9千5百万円増加しました。新株の発行に伴い、資本金と資本剰余金がそれぞれ20億3千8百万円増加、利益剰余金が7億9百万円増加、為替換算調整勘定が41億8千6百万円増加が主な要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間においては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに業績予想（平成25年11月8日付公表数値）を据え置いております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,007	15,431
受取手形及び売掛金	12,128	18,312
商品及び製品	3,417	4,913
仕掛品	2,597	3,063
原材料及び貯蔵品	4,472	5,064
その他	3,492	4,509
貸倒引当金	△14	△16
流動資産合計	35,101	51,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	24,998	28,511
機械装置及び運搬具(純額)	27,525	30,646
土地	1,944	1,702
建設仮勘定	6,587	8,087
その他(純額)	716	781
有形固定資産合計	61,772	69,728
無形固定資産	468	484
投資その他の資産	4,703	4,692
固定資産合計	66,944	74,905
資産合計	102,045	126,184

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,242	9,244
短期借入金	13,971	15,419
1年内返済予定の長期借入金	13,107	12,147
未払法人税等	738	755
賞与引当金	440	241
その他	4,676	8,021
流動負債合計	40,177	45,829
固定負債		
長期借入金	22,557	29,983
退職給付引当金	1,517	1,682
役員退職慰労引当金	261	261
その他	805	2,505
固定負債合計	25,141	34,432
負債合計	65,318	80,261
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,545	12,584
資本剰余金	12,467	14,506
利益剰余金	13,827	14,536
自己株式	△396	△396
株主資本合計	36,443	41,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△115	48
繰延ヘッジ損益	△205	△147
為替換算調整勘定	603	4,790
その他の包括利益累計額合計	282	4,691
純資産合計	36,726	45,922
負債純資産合計	102,045	126,184

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	45,090	59,144
売上原価	39,344	51,096
売上総利益	5,746	8,047
販売費及び一般管理費	5,936	6,695
営業利益又は営業損失(△)	△190	1,351
営業外収益		
受取利息	15	13
受取配当金	12	17
為替差益	863	2,823
その他	173	173
営業外収益合計	1,064	3,028
営業外費用		
支払利息	670	699
その他	1,068	335
営業外費用合計	1,738	1,034
経常利益又は経常損失(△)	△864	3,345
特別利益		
固定資産売却益	6	382
受取補償金	412	287
特別利益合計	418	669
特別損失		
固定資産除売却損	25	179
減損損失	—	62
投資有価証券評価損	—	26
事業構造改善費用	—	63
たな卸資産廃棄損	496	—
環境対策費	436	—
工場休止費用	233	—
特別損失合計	1,192	331
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△1,637	3,683
法人税等	650	2,880
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,288	803
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,288	803

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△2,288	803
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30	164
繰延ヘッジ損益	△126	57
為替換算調整勘定	1,061	4,186
その他の包括利益合計	965	4,408
四半期包括利益	△1,323	5,211
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△1,323	5,211
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、当第3四半期連結累計期間において、平成25年12月18日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による新株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ2,038百万円増加し、当第3四半期連結会計期間末において資本金が12,584百万円、資本剰余金14,506百万円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループの事業は、電子回路基板等の設計、製造販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

第三者割当による新株式発行

当社は、平成25年12月3日開催の取締役会において、第三者割当による新株式発行（オーバーアロットメントによる売出しに関連して行う第三者割当増資）を決議し、平成26年1月16日に払込を受けております。その概要は次のとおりであります。

(1) 発行株式の種類及び数	当社普通株式 960,000株
(2) 払込金額	1株につき 633.2円
(3) 払込金額の総額	607,872,000円
(4) 資本組入額	1株につき 316.6円
(5) 資本組入額の総額	303,936,000円
(6) 払込期日	平成26年1月16日
(7) 割当先及び割当株式数	S M B C日興証券株式会社 960,000株
(8) 資金使途	Meiko Electronics Vietnam Co., Ltd.、名幸電子(武漢)有限公司及び名幸電子(広州南沙)有限公司への投融資資金及び国内工場への設備投資資金に充当する予定であります。